



裏匹見峡紅葉 (平田湖)

コースの概要

中国自然歩道 匹見峡・安蔵寺山コース

益田市匹見町道川出合原から西中国山地国定公園に指定されている表（おもて）匹見峡を経て、津和野町（旧日原町）の左鐙（さぶみ）に至るルートです。その途中には景勝地として知られる奥匹見峡や裏匹見峡への枝線や、独立峰としては県内最高峰の安蔵寺山を周遊するルートもあります。

このコースの見どころは、島根県の渓谷美を代表する表匹見峡、奥匹見峡、裏匹見峡と渓谷沿いの自然林で、春の新緑、秋の紅葉、冬の雪景色と四季を通じてすぐれた景観がみられます。

注意事項

自然歩道を歩くときはマナーを守り、安全第一で利用してください

- ・あらかじめ距離、時間、交通機関などを調べ、余裕のあるスケジュールを立てましょう。
- ・通行止区間や熊・マムシの危険がないか等、観光案内所で最新情報を確認しましょう。
- ・天気予報や雲の動きに注意し、天候が悪いときは歩行を控えましょう。
- ・岩場はすべりやすいので十分注意しましょう。特に降雨後は細心の注意が必要です。
- ・路上に転石や枯枝が見られる場所などでは、立ち止まらず、落石・落枝に注意して通行しましょう。
- ・崖崩れや倒木で通行が難しいときは、無理せず来た道を引返し、次に歩く人のために、観光案内所に状況をお知らせください。
- ・動植物を傷つけないようにしましょう。
- ・ゴミは必ず持ち帰りましょう。
- ・車道区間は、中国自然歩道の標識があまり整備されていませんので、お手持ちの地図や道路標識等でルートをご確認ください。
- ・中国自然歩道以外の、トレッキングルートの最新情報や留意点は、観光案内所にご確認ください。

中国自然歩道の12コース (37モデルコース) をパンフレットで紹介しています。	
No.	コース名称
1	美保関・太平安コース
2	朝日山・一畑寺コース
3	鵜淵寺・大社・立久恵コース
4	央道湖・斐川・雲南コース
5	鬼の舌震・吾妻山コース
6	三瓶山麓コース
No.	コース名称
7	石見銀山街道コース
8	断魚溪・千丈溪コース
9	浜田海岸コース
10	大麻山・龍雲寺・双川峡コース
11	匹見峡・安蔵寺山コース
12	津和野コース



アクセス

■公共交通機関による

- ・JR益田駅～出合原（道の駅匹見峡）（石見交通 山陰山陽連絡バス 新広益線 約45分 ※本数は少ない）
- ・JR益田駅～匹見峡温泉（石見交通 路線バス 匹見線 約75分 ※本数は少ない）
- ・JR益田駅～裏匹見峡（石見交通 路線バス 匹見線 約80分 ※期間限定）
- ・広島バスセンター～出合原（道の駅匹見峡）（石見交通 山陰山陽連絡バス 約110分）
- ・やまびこバス（予約制市営バス） 出合原～匹見峡温泉～七村口（前日までに予約が必要）

■自家用車による ※冬季は峠越に冬用タイヤが必要となることがありますのでご注意ください

- ・国道9号～国道191号～奥匹見峡駐車場
- ・中国自動車道（戸河内IC）～国道191号～奥匹見峡駐車場
- ・国道9号～国道191号～県道307号～表匹見峡～国道488号～匹見峡レストパーク
- ・中国自動車道（戸河内IC）～国道191号～県道307号～表匹見峡～国道488号～匹見峡レストパーク
- ・国道9号～国道488号～県道307号～表匹見峡
- ・国道9号～国道488号～匹見峡レストパーク
- ・中国自動車道（六日市IC）～国道187号～県道42号～国道488号～匹見峡レストパーク



バス会社の連絡先

■石見交通益田営業所
TEL.0856-24-0080
(HPに時刻表有)

■匹見地域の公共交通
やまびこバス
TEL.0856-56-1818
(益田市HPに時刻表有)

タクシー会社の連絡先

周辺に数社あります。HPで検索するか、次の案内所へお尋ねください。

■益田市役所
TEL.0856-31-0100

■津和野役場
TEL.0856-74-0021

■吉賀役場
TEL.0856-77-1111

レンタカー会社の連絡先

周辺に数社あります。HPで検索するか、左記役所等にお問い合わせください。

便利情報

このモデルコースや周辺の最新情報、匹見町内の宿泊の情報は、次の観光案内所等へお尋ねください。

■益田市匹見総合支所
TEL.0856-56-0300

周辺には、匹見峡温泉、美都温泉などの温泉地があります。

■匹見峡温泉やすらぎの湯
TEL.0856-56-1126

■美都温泉湯元館
TEL.0856-52-2100

モデルプラン

■1日帰りのモデルプラン 【1日】道の駅匹見峡到着後、表匹見峡散策、匹見峡レストパークで食事、裏匹見峡散策

■1泊2日のモデルプラン 【初日】匹見峡レストパーク到着後、裏匹見峡周遊、匹見峡温泉やすらぎの湯宿泊

【2日目】表匹見峡、奥匹見峡モデルコース散策

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図及び数値地図25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号 平成20業従、第856号）

匹見峡・安蔵寺山コース

■駐車場 ■バス停 ■案内板 ■トイレ ■指導標

— 中国自然歩道モデルコース（車道区間）
— 中国自然歩道モデルコース（歩道区間）
— その他の中国自然歩道（車道区間）
— その他の中国自然歩道（歩道区間）
— その他のトレッキングコース（歩道区間）



奥匹見峡モデルコース

コースの概要 奥匹見峡モデルコースは、溪谷沿いに歩道が整備されており、絶壁の岩陰には苔の群落のほか、ホンシャクナゲが群生し、淡紅色の美しい花は優雅です。谷幅は狭く、滝が連続しており、最も奥部には落差50mを超える大龍頭があります。なお、夫婦滝から大龍頭の間には、急な鉄階段がありますのでご注意ください。



裏匹見峡モデルコース

レストパーク周辺拡大図



コースの概要

裏匹見峡モデルコースは、広見川流域のV字峡谷であり、レストパークから展望台のある鈴ヶ岳までの4kmは、自然探勝歩道が整備されています。途中奇岩怪石の間を縫って五段の滝をはじめとする滝が連続し、神秘的な水面の色をたたえる平田淵をはじめとした奇観が展開します。登ったり、下ったり、また登ったり…溪流を満喫できる絶好のハイキングコースとなっています。



匹見峡レストパーク
裏匹見峡の入口にある施設で食事可能。コテージやキャンプ場を完備しており、アウトドアの拠点として絶好のスポット。毎週水曜日と12月～2月の冬期は休館日。TEL0856-56-0341

キャンプ場裏の溪谷

表匹見峡モデルコース

コースの概要 表匹見峡モデルコースは、溪谷に沿って車道があるため手軽に探勝ができ、春のキツツジの名所である亀の洞淵、水が澄んで美しい粋の淵、小沙夜という名の娘の悲恋伝説が残る小沙夜淵、断崖絶壁が切り立つ屏風ヶ浦などの見どころがあります。

